

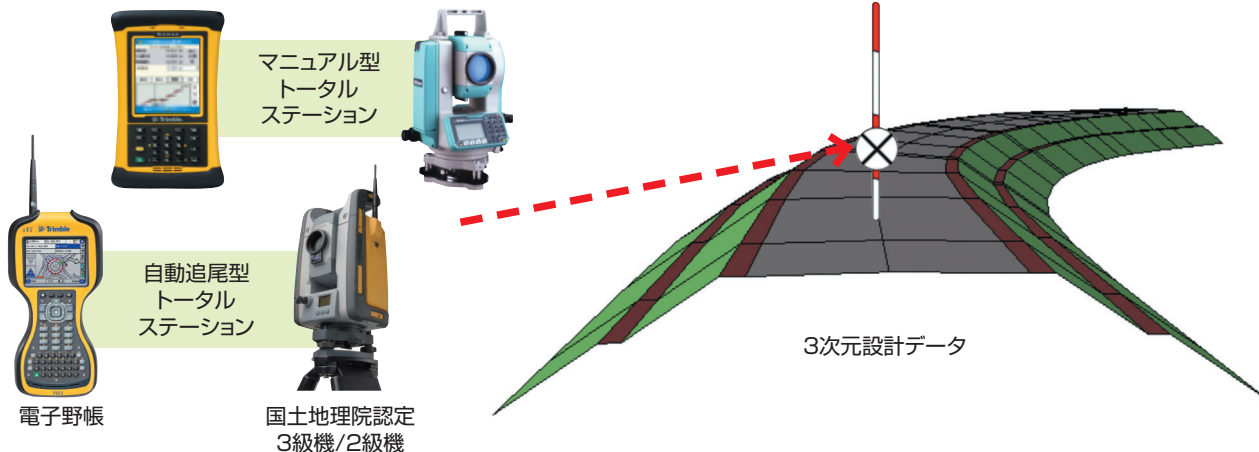
# トータルステーションによる出来形管理

## 土木支援システム LANDRiv&LanDeco

「施工管理データを搭載したトータルステーションによる出来形管理技術」

コード 測量管理TS 9858

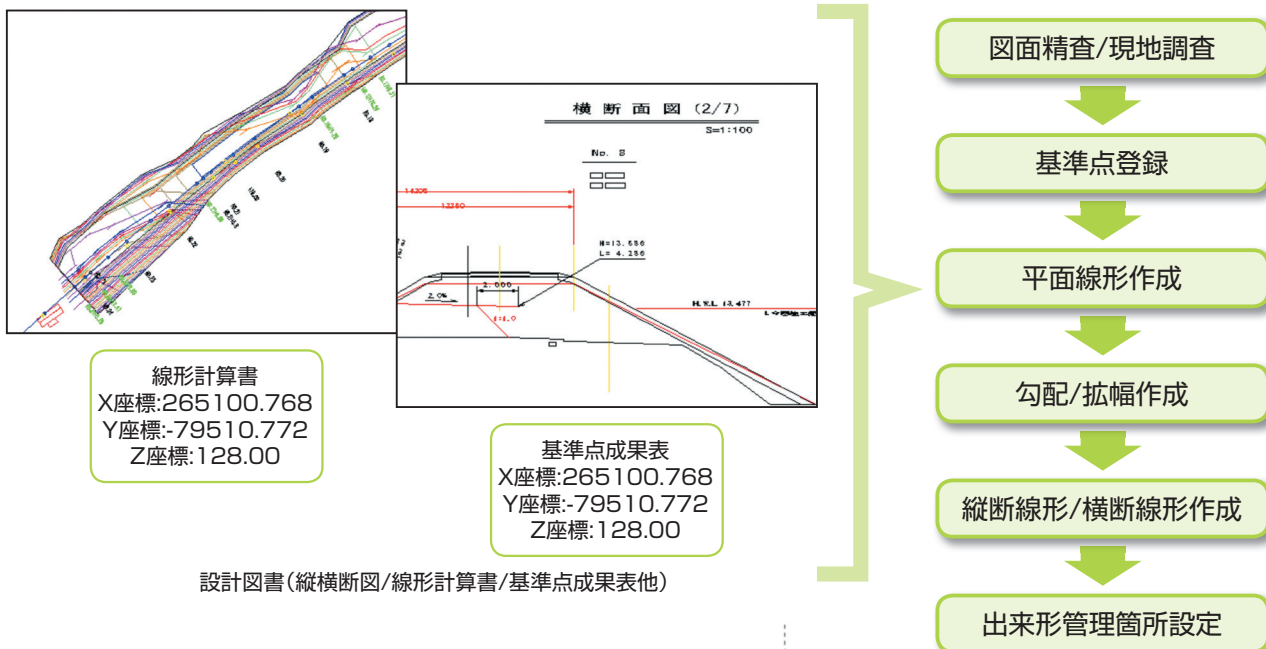
### システム機器構成



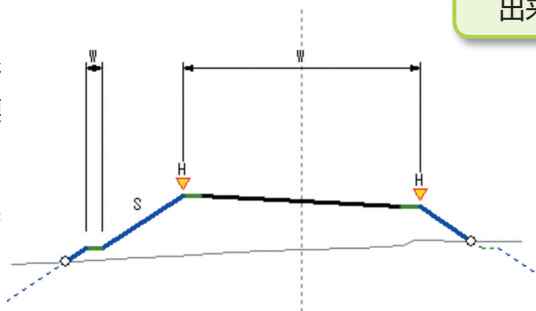
「施工管理データを搭載したトータルステーションによる出来形管理要領案」に対応したシステムです。従来のレベル/テープによる出来形計測から、トータルステーションによる計測へと変わります。

※H26年度よりTSIによる出来形管理技術(土工)のうち10,000㎡以上は、一般化技術(使用原則化)になりました。

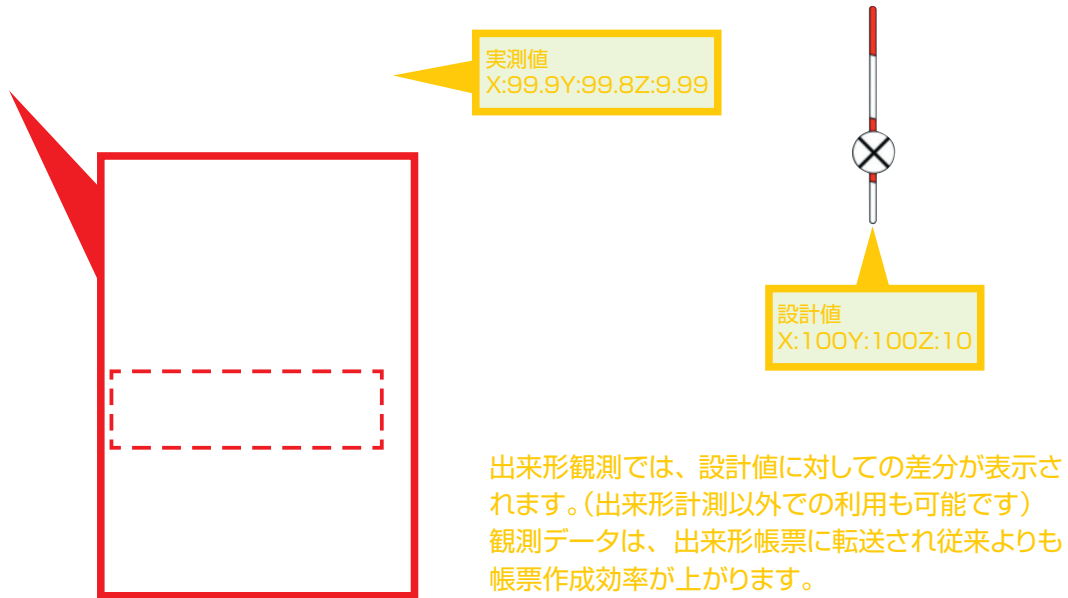
### 基本設計データ(3次元設計データ)作成フォロー



「設計図書」の精査を行い、現地調査を踏まえたうえで、「設計図書」から3次元座標を抽出します。また、出来形管理箇所の設定も行います。「基本設計データ」はXMLフォーマットで出力します。



## TS出来形実測



## 3次元データを利用した応用測量

「施工管理データを搭載したトータルステーションによる出来形管理要領案」より、出来形管理用TSを工事測量/丁張設置/施工においても作業の効率化が期待できる。

・・・日々の出来形の自主管理等に活用する事を何ら妨げない。と記載されています。

3次元設計データを利用した施工支援に利用することが、情報化施工の理念にもかなった利用方法です。

